

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 206 号	氏名	榎野 祥生
学 位 審 査 委 員	主 査	小路 武彦	
	副 査	関根 一郎	
	副 査	佐藤 伸一	
論文審査の結果の要旨 学位論文題名 「DHMEQ, a novel NF-kappaB inhibitor, suppresses growth and type I collagen accumulation in keloid fibroblasts」 1 研究目的の評価 本研究は、ケロイド病態への NF-kappaB (NF-κ B)の関与と治療上の分子標的としての可能性を探るため DHMEQ の効果を検討したもので、研究目的として妥当である。 2 研究手法に関する評価 4検体から得られた正常真皮(NF)並びにケロイド由来(KF)線維芽細胞及び組織切片を用い、活性化 NF-κ B の定量並びに組織発現は DNA-binding assay 及び免疫組織化学によりそれぞれ適切に行われている。また細胞動態は WST 法により計測され、コラゲン発現はウェスタンブロット法により解析されており研究手法も妥当である。 3 解析・考察の評価 以上の結果、DHMEQ は KF で特異的に活性化されている NF-κ B の核移行を阻害し、増殖抑制とコラゲン蓄積を減少させることを見い出しており、これらの研究結果と考察内容は高く評価できる。 以上のように、本論文はケロイド病態の理解とその治療方法の開発に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。			